

3 平成28年度の施策別事業実績と評価等(事業別)

【基本施策1】子どもがスポーツに親しむ機会の充実

		所属名	スポーツ振興課
事業No.	事業名		
1	【重点事業】子どもを対象としたスポーツ事業の実施		
事業概要	①各体育館等において、子どもや親子が参加できるスポーツ事業(一般公開、教室・講習会、交流機会など)を開催する。 ②「子どもサポートプラン」を実施し、区立プールを中学生以下の子どもに対して無料で開放をする。		
計画目標	拡充	目標に対する評価 (28年度末現在)	B 計画目標を達成した
28年度実績等	①各体育館等 駒場体育館 23,363人、区民センター体育館 47,182人、碑文谷体育館 19,883人、 中央体育館 22,468人、八雲体育館 5,673人、宮前公園庭球場 160人、 砧野球場・サッカー場 1,673人 中央地区プール 6,642人、西部地区プール13,086人、南部地区プール 11,291人 ②子どもサポートプラン 駒場体育館 3,238人、区民センター体育館 6,729人 中央地区プール 1,889人、西部地区プール 3,943人、南部地区プール 4,013人		
評価の理由	・親子で参加する事業を実施したり、教室事業の対象年齢の設定を広げたりと、各体育館で子どもや親子を対象とした一般公開、教室・講習会等を適切に実施している。		
課題など	・参加希望が多い教室・講習会については、受講できない希望者が出てしまうので、開催数を増やす、類似教室を開催する、キャンセル待ちの導入等、なるべく多くの区民が参加できるような方法の検討を継続していく。		

		所属名	スポーツ振興課
事業No.	事業名		
2	スポーツ観戦事業の実施		
事業概要	スポーツの感動や応援するきっかけとなるよう、トップアスリートの競技を観戦する。		
計画目標	新規	目標に対する評価 (28年度末現在)	B 計画目標を達成した
28年度実績等	目黒区バスケットボールフェスティバル 小学生 200人、中学生 100人		
評価の理由	区内の小中学生を対象に試合を行うとともに、Bリーグ公式戦を観戦することで、バスケットボールに取り組むきっかけを作ることにより、その普及と発展を図ることができた。		
課題など	2020東京大会気運醸成事業による区立小中学校のオリンピック・パラリンピアン講演や各体育館でのイベント・講習会にトップアスリートを招き、色々なスポーツ種目を観戦し、スポーツにふれる機会を更に計画する区必要がある。		